

## 新刊のご案内

2025年12月16日出荷開始

女も男も No.146 2025年 秋・冬号

# 高齢・単身女性の貧困と 社会保障

## 年金制度と生活保護を中心に

高齢単身女性の貧困率44.1%という深刻な実態と年金・社会保障制度のジェンダーバイアスを検証。年金・生活保護裁判の歩みを通じ現状を多角的かつ包括的に分析し、制度の機能不全と今後の課題を明らかにする。



女も男も編集委員会 編 / B5判・96ページ・並製 / 定価：本体1,800円＋税 / ISBN978-4-8450-1013-4

## 主な内容

### PART 1 高齢・単身女性の貧困

#### 労働問題としての高齢女性の貧困

竹信 三恵子 (ジャーナリスト・和光大学名誉教授)

#### なぜ女性は低年金か

##### ——年金裁判が問うた人権

今野 久子 (弁護士)

#### 氷河期世代のシングル女性のいま

飯島 裕子 (桜美林大学健康福祉学群准教授)

#### 親を介護するシングル介護者

##### ——「社会保障リテラシー」獲得に向けて

森 詩恵 (大阪経済大学教授)

#### 「働けない」独身女性にとっての税金と社会保障

栗田 隆子 (文筆家)

### PART 2 最後の命綱・生活保護を考える

#### 「いのちのとりで裁判」が問うたもの

小久保 哲郎 (弁護士・いのちのとりで裁判全国アクション事務局長)

#### なぜ生活保護は使いづらいのか

雨宮 処凛 (作家・反貧困ネットワーク世話人)

#### 生存権の視点から考える外国人の生活保障

奥貫 妃文 (昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科教授)

#### 移住女性の貧困と複合的な課題

稲葉 奈々子 (上智大学教員・移住者と連帯する全国ネットワーク運営委員)

### PART 3 女性・低所得者を冷遇する日本の社会保障制度

#### 貧困・格差に立ち向かうのか

##### ——女性処罰からジェンダー平等へ

大沢 真理 (東京大学名誉教授)

#### 《探る・深める》

#### 子ども食堂から見えるひとり親家庭のいま

遠藤 洋子 (つばさ会代表)

#### 「全世代型社会保障」改革と社会保障の財源確保の課題

伊藤 周平 (鹿児島大学法文学部教授)

### ご注文 方法

ご希望の方法に  
チェック  
してください

## 直接取引 FAX 0120-999-968

(返品可／トランスビュー取引代行)

1冊からお気軽にご注文ください。



## 取次ルート FAX 03-3288-5577 (労働教育センター)

(返品可／日販・トーハン・楽天BN・中央社・日教販・大学図書)

直取引代行  
トランスビュー

BookCellar

貴店名(番線印)

注文数

女も男も No.146

## 高齢・単身女性の貧困と社会保障

——年金制度と生活保護を中心に

冊

ご担当者

定価：本体1,800円＋税 B5判・96ページ・並製

様

ISBN978-4-8450-1013-4

〈お問合せ〉労働教育センター

TEL: 03-3288-3322 MAIL: book@rks.co.jp FAX: 03-3288-5577

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-2-34 千代田三信ビル5F URL: https://www.rks.co.jp